学校番号	211

令和８年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	実用書道	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	書き込み式筆ペン字の練習帳						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実用書の基本的な書き方やその様式を学び、漢字・仮名・調和体を使用し、生活の中で楽しめる様々な作品を製作しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】 日常生活の中で使用される実用書を学習すると共に、書を広く生活の中で楽しみ、鑑賞できる作品として製作する。 【思考力、判断力、表現力等】 書を日本文化の一つとして長く親しみ愛する心を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に表現活動に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実用書としての書や硬筆の様々な書式を理解できている。	生活の中で楽しむ書と様々な材料との組み合わせを考え、発想を豊かにして、個性的で楽しい、ムードのある作品に仕上がっている。	興味・関心・意欲を持って作品制作に取り組める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	項目	学習項目	評価の観点	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	筆ペン・小筆の基本練習 様々な材料と書の組み合わせ作品	熨斗書き(祝儀・不祝儀) 牛乳パックのペン立て 陶板 うちわ	a b：筆ペン、小筆の書き方を理解し表現を深めている。 a b：相応しい言葉選びと、文字デザインと和紙のちぎり絵に工夫がされている。 b：千代紙や和紙と書の組み合わせの美しさを味わい自分の作品に表現出来ている。 a b：感興や意図に合わせて適切に表現できたか。 ｂ：表現したい必要な用件を的確に選定することができたか。 ｃ：意欲的に取り組もうとしているか。	作品 ワークシート	作品 プリント 鑑賞レポート	作品 振り返りシート 授業態度 観察
夏休み課題	硬筆の練習・作品	・硬筆展に出品する作品を書いてみる。	a：手書き文字の良さを理解する。 a：文字の形や大きさ、構成などを余白の美とともに鑑賞できている。 b：ペンの色、太さ、文字の大きさなど効果的な表現を工夫している。 b：手書き文字の基本点画を効果的に美しく表現している。 c：美しく書く努力をし、出品に意欲的に取り組もうとしている。	硬筆展用途中作品 提出作品	硬筆展用途中作品 提出作品	練習の様子 内容の途中点検（ノート

2学期	古典の臨書に挑戦 様々な材料と書の組み合わせ作品	古典の臨書 色紙 ペーパーバッグの作品 ペーパーウエイト カレンダー作品 絵手紙年賀状	a:様々な資料を見てこれから制作する作品への意欲を高めている。 b:文章を決め、構図、デザインなどの出来上がりをイメージし、工夫出来ている。 ａｂ:イメージに合わせ用筆・運筆を工夫し、構成を考えて書表現をしている。 ｂ ｃ:何度も書稿を見直し、意図した作品に近づいている。 ｃ ：意欲的に取り組もうとしている。 a:漢字仮名交じり文の書き方を理解している。 a:文や文字選びに注意し、様々な技法を使っている。 a:年賀状に相応しい言葉が選べる。 ａｂ:顔彩の使い方と文章の選び方・文字の散らし方に気を付けて、墨絵・絵手紙を書くことができる。 c:美しく書く努力をし、出品に意欲的に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品 プリント 鑑賞レポート	作品 振り返りシート 授業態度 観察
3学期	様々な実用的な書き方	硬筆 実務偏	a:筆ペンの使い方を理解している。 ｂ ｃ:様々な贈答用語の書き方と様式を学び、効果的に美しく表現している。 c:美しく書く努力をし、出品に意欲的に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品	作品 振り返りシート 授業態度 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度